

平成21年12月9日  
広島市立広島特別支援学校

## 平成21年度 公開授業研究会 校外からの参加者のアンケート調査結果より

### 【公開授業研究会の案内発送先】

県・市教育委員会、学校協力者会議委員、県内の特別支援学校、  
市内の小・中・高等学校、市内の療育センター、広島大学附属東雲小・中学校、  
広島大学教育学部

### 【日程】

9:45 10:00 11:30 12:30 40 14:00 20 14:50 15:10 20 16:30 40

受付	公開授業 (小・中は10:30~ 高は10:00~)	昼食 休憩	開 会 行 事	学校案内	休 憩	研究 発表	講 評	休 憩	講演 (体育館)	校 長 挨拶
----	----------------------------------	----------	------------------	------	--------	----------	--------	--------	-------------	--------------

### \* 公開授業：

番号	公開授業の時間	公開学部・学年等	教科等	単元(題材)名	助言者
1	10:30~ 11:15	小学部 第2学年1組	国語科	「おさかなをつりにいこう」	広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 福庭 由也
2	10:30~ 11:15	小学部 第5学年	国語科	「劇遊びをしよう ～ぼんたのじどうはんばい いき～」	広島市教育委員会特別支援教育課 主任指導主事 関 和典
3	10:30~ 11:30	中学部 第2学年	総合的な 学習の時間	「働くって何? ～見よう! 聞こう! やってみよう! 仕事体験学習～」	広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 柿木 昭一郎
4	10:00~ 11:30	高等部 第1・2学年 染めグループ	作業学習	「展示作品を作ろう ～染めの技法を極める～」	広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 山領 勲

### \* 研究発表：研究主題及び 各学部の実践の発表



「研究発表の様子」



「公開授業 中学部2年総合的な学習の時間」

\* 講評：公開授業の各助言者よりの指導・助言

\* 講演：皇學館大学社会福祉学部教授の太田正己先生による「一人一人の教育的ニーズに応じ、生きる力をはぐくむ授業づくり」の講演



### 【外部参加者人数】

広島大学	43名
市内の小・中・高等学校	14名
県内の特別支援学校	5名
市内のこども療育センター	10名
その他	2名
講師・管理主事・指導主事	8名
合計	82名

「講演の様子」

### 【アンケートのまとめ】

60名の方にアンケートにお答えいただきました。

#### 1 公開授業についての御意見・御感想

「小学部2年生」

- 授業内容や言葉かけがきめ細やかで教室の使い方等に工夫が見られ、教材教具は工夫がされており、教師も声が明るく熱心で素敵で魅力的な授業をされているなあと感じた。
- 教師と児童の距離が近かった。ボディータッチの大切さを感じた。
- 言葉だけの指示などどこまで分かって動ける支援ができていないか、子どもと生徒の距離感をどうするかなど、見直すべきところもあったと思う。

「小学部5年生」

- 子ども達が自分たちの持っている力を十分出しきって楽しく劇をしていたことがよく分かりました。先生方が子ども達の表情や仕草をきめ細かく見ておられ、プラスの評価を丁寧にされていたことに感心致しました。
- 先生方の連携がすばらしかった。

「中学部2年生」

- 生徒の実態把握が的確で、授業の見通しや役割分担がホワイトボードにかかれていたり、言葉かけのタイミングや内容が適切であったりし、勉強になった。
- こんなにおもしろく生徒が生き生きとした授業は初めてでした。
- 指導案に挙げられている以外の生徒の目標についても知りたかった。個別の目標だけでなく具体的な支援の方法についても記述して欲しい。

「高等部染めグループ」

- 複数体制で一人一人の子ども達に丁寧に言葉かけや指示をされていました。作業もスムーズで楽しそうな表情が見受けられました。最後のまとめの時間も和やかな雰囲気であって良かったし、発表もきめ細やかな指示と明るいムードでした。
- 個々に応じた指導（目標設定、指導法、接し方）が参考になった。
- 席の工夫があれば良かった。
- 目指す作業学習の目標と個別の個人の目標の一致をより図っていく必要がある。

「全体」

- 講師の方の講評が分かりやすく、学ばせていただきました。
- 子ども達の集中力、先生方の指導力に感動しました。
- ほんの一部ではなく、303名の日常の授業、ありのままの生活を見せていただききたかったです。

## 2 学校案内についての御意見・御感想

- いろいろな施設や生徒作品を見られて良かった。
- 一つ一つの特別教室を丁寧に案内してくださり、分かりやすかった。
- どのようなものが授業で使われているか分かって良かったが、質問する時間がなくて残念だった。

## 3 研究発表についての御意見・御感想

- 気持ちを伝える、伝えたいという思いを育てることの大切さを感じました。
- 成果・課題が明確で、今後もすばらしい授業作りをしていけるよう考えられていると感じた。的確に内容をまとめていてすごく良かったです。
- 学部ごとに目標があって、いろいろ勉強になった。
- 質疑応答の時間が欲しかった。
- 大変だとは思いますが、研究発表についてもっと詳しく知りたいと思った。

## 4 講演についての御意見・御感想

- 生活単元学習がどうあるべきなのか改めて詳しく話していただいたので、今後に生かしていきたいと思います。
- 授業の大切さをもう一度考え直すことができました。
- 教師と子どもの関係はもちろんのこと、教師同士がよい関係を作ることもまた大切なのだと思いました。
- 単元と題材の違いなど、具体例を挙げながら説明していただき分かりやすかった。
- 授業作りの方法は通常の学校にも通じる内容でした。特に生徒をつなぐことは重要であると感じました。
- 学び方の目標など難しい内容を分かりやすく説明していただいた。
- 研修案内にあった「小・中・高の連携」について聞きたいと思って参加しましたが、残り5分もない中でのお話だったので残念に思いました。

## 5 その他（案内や当日の運営等）の御意見・御感想

- 校内の表示が分かりやすかった。
- 廊下のいたるところに作品が展示してあって、活動の様子がよく分かりよかった。
- 今年も参加させていただきました。午前中のみでしたが、大変勉強になりました。
- 休憩がゆったりとってあり、講演資料を読んでおくことができよかった。
- 静かで落ち着いた雰囲気運営で安心して参加することができました。
- 体育館が少し暗かった。

**※多くの方に御来校いただき、ありがとうございました。  
また、貴重な御意見や御感想をいただき、ありがとうございました。**